



改質アスファルト II 型

HR バイスター

耐流動/耐摩耗/すべり止め合材用

TOA

東亜道路工業株式会社

HR バインダー

HRバインダーは、厳選したストレート・アスファルトに特殊な熱可塑性エラストマーを添加することによって舗装の流動を防止するとともにたわみ性と耐久性を有したプレミックスタイプの舗装用改質アスファルトです。
一般に交通量区分のC交通、D交通路線の表層・基層が対象になります。

耐流動性舗装への適用。

HRバインダー
技術と経験から生まれた

HRバインダー 特長

- ① 夏季の路面最高温度においても高い粘度を示し流動変形が起りにくい。
- ② 冬期の路面低温時においても耐ひびわれや耐摩耗に優れている。
- ③ 骨材に対する把握力が大きい。
- ④ 施工性、耐久性に優れている。

改質アスファルト II 型

HRバインダー



HRバインダー 製品規格

注) アスファルト舗装要綱：
改質アスファルト II 型に
適合します。

試験項目		社内規格
軟化点	℃	56.0以上
伸度 (7℃)	cm	30以上
タフネス (25℃)	N・m	8.0以上
テナシティ (25℃)	N・m	4.0以上
針入度 (25℃)	1/10mm	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	65以上
引火点	℃	260以上

HRバインダー 用途

1. 幹線道路、高速道路等の重交通道路 (C交通およびD交通)。
2. 橋面舗装。
3. 交差点、踏切等の制動区間の舗装。
4. 積雪・寒冷地舗装。
5. 急カーブ・急勾配のすべり止め舗装。



HRバインダー 混合および施工

HRバインダー混合物の舗設の際は、
施工時の温度管理を十分に行なっ
てください。交通開放は、舗装表面の温
度が50℃以下で行なってください。

	舗設管理温度
合 材 混 合	165～185℃
敷 き な ら し	165℃以上
初 期 転 圧	150℃以上
二 次 転 圧	110℃以上



本社	〒106-0032	東京都港区六本木7-3-7	☎03 (3405)	1811代表
技術研究所	〒300-2622	茨城県つくば市要315-126	☎029 (877)	4150代表
北海道支社	〒007-0825	札幌市東区東雁来五条1丁目1-18	☎011 (781)	8511代表
東北支社	〒980-0811	仙台市青葉区一番町3-3-20(損保ジャパン仙台一番町ビル)	☎022 (225)	6591代表
関東支社	〒106-0032	東京都港区六本木4-11-4(六本木ビル5F)	☎03 (3423)	0231代表
北陸支社	〒951-8057	新潟市月町1988番地(フレンジィビル2F)	☎025 (228)	5333代表
中部支社	〒461-0011	名古屋市東区白壁1-45(白壁ビル5F)	☎052 (962)	1831代表
関西支社	〒556-0016	大阪市浪速区元町1-4-17	☎06 (6649)	2102代表
四国支社	〒760-0036	高松市城東町2-9-1	☎087 (851)	6611代表
中国支社	〒732-0052	広島市東区光町2-14-16	☎082 (568)	2951代表
九州支社	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-31(九州ビル6F)	☎092 (471)	6936代表